Ⅲ　平城宮跡等の調査概要

表15　2002年度　平城宮跡発掘調査部　発掘調査一覧

調査次数	調査地区	遺　跡	調査期間	面　積	調査地	担当者	調査要因	掲載頁
326次	6AAX－J	第二次朝集殿院南門	2002.1.8～4.12	1020㎡	奈良市佐紀町	平澤麻衣子	学術調査	134
337次	6ABR－E· 6ABS－D	第一次大極殿院西楼	2002.4.1～8.29 2001.10.15～2002.2.1	1278㎡	奈良市佐紀町	清野孝之 長尾　充	宮跡整備	140
341次	6BSD－E	西大寺法寿院　右京一条三坊六坪	2002.1.17～2.6	62.3㎡	奈良市西大寺芝町	深沢芳樹	庫裡改築	170
342次	6BSD－E·D	西大寺四王堂	2002.2.15～3.5	16.5㎡	奈良市西大寺芝町	深沢芳樹	防災工事	171
343次	6AFJ－H	左京三条一坊九坪	2002.2.26～3.5	18㎡	奈良市二条大路南	高橋克壽	住宅建設	174
344次	6BSR－P	西隆寺旧境内	2002.5.10～5.27	120㎡	奈良市西大寺東町	金田明大	駐車場建設	175
345次	6AFF－E	左京二条二坊十四坪	2002.6.17～6.25	56㎡	奈良市法華寺町	豊島直博	住宅建設	179
346次	6AAH－D	第二次朝集殿院東	2002.9.9～2003.3.26	275㎡	奈良市佐紀町	馬場　基	学術調査	132
347次	6BKF－K	興福寺中金堂院回廊	2002.7.1～11.1	981㎡	奈良市登大路町	今井晃樹	史跡整備	154
348次	6AGF－Q	右京三条一坊（西一坊坊間大路）	2002.9.2～9.5	6㎡	奈良市二条大路南	神野　恵	住宅建設	132
349次	6AFJ－F	左京三条一坊十五坪	2002.9.9～9.12	12㎡	奈良市二条大路南	神野　恵	店舗増築	174
350次	6BKF－O·P	興福寺一乗院跡	2002.10.2～12.27	900㎡	奈良市登大路町	高橋克壽	庁舎建設	162
351次	6BKF－O	興福寺一乗院跡（試掘）	2002.9.25～9.26	120㎡	奈良市登大路町	井上和人	庁舎建設	162
352次	6BGN－C	旧大乗院庭園	2003.1.7～3.12	267.5㎡	奈良市御所馬場町	次山　淳	史跡整備	168
353次	6AGF－F	右京三条一坊七坪	2003.1.7～1.17	122㎡	奈良市二条大路南	馬場　基	店舗建設	132
354次	6BFK－H	法華寺旧境内	2003.2.24～2.28	24㎡	奈良市法華寺町	金井　健	住宅建設	132

表16　2002年度　平城宮跡発掘調査部　小規模調査等の概要

調査次数	遺　跡	調査の概要
346次	第二次朝集殿院東	学術調査。調査区は南北24×東西12mと、その北端東側3.5m分を東に1.5m拡張した。調査面積は275㎡。南北掘立柱列２条、南北溝４条、東西溝１条などを検出した。
348次	右京三条一坊（西一坊坊間大路）	個人住宅建設に伴う事前調査。東西3m、南北2mの調査区を設定した。一坊坊間大路上に想定される位置。標高64.50m付近で青灰色粘質土の地山を検出。地山は東に沈みこむ。とくに調査区西半分は、沼状の地盤でゆるく、現代の廃材が深く沈み込んでいる。検出遺構、出土遺物ともになし。
353次	右京三条一坊七坪	店舗建設に伴う事前調査。坪中心側に６×11mの南北トレンチ（東トレンチ）、坪西端付近に10×５mの東西トレンチ（西トレンチ）の２ヶ所を設定した。調査面積は計122㎡。H=64.4～64.5m（調査開始時地表面から0.8～1.3m程）で遺構を検出した。奈良時代の南北溝１条（西トレンチ）などを検出した。
354次	法華寺旧境内	共同住宅建設に伴う事前調査。東西3m、南北8mの調査区を設定。現代の埋戻土を除去後、近世の整地土層で遺構を確認した。調査区の北半は地山が高く（現地表下約40cm）、南半に近世の整地土が層状に残存する。検出した主な遺構は東西の石列とＬ字形の瓦礫列で、土塀の痕跡と推定した。出土遺物は、中世・近世の陶磁器や土器、瓦などである。断割調査により、整地土層の下に溝状の堆積土を確認、ここから古代・中世の瓦が出土した。

表17　2002年度　平城宮跡発掘調査部　現場班編成　　※総担当者

	考古第一	考古第二	考古第三	遺　構	史　料
春	豊島直博	金田明大	清野孝之※	中島義晴	渡邉晃宏
夏	井上和人	神野恵	今井晃樹※	長尾充 山本紀子（2002.4.1採用）	
秋	深沢芳樹	高橋克壽※	山崎信二	平澤麻衣子	山本崇（2002.7.1採用）
冬	次山淳※	川越俊一	林正憲（2002.10.1採用）	金井健	馬場基

総括：部長　金子裕之　　写真担当：牛嶋茂、中村一郎

第337次調査は、2001年度秋班からの継続調査である。2001年度秋の現場班編成は以下のとおり。井上和人、神野恵※、清野孝之、長尾充、市大樹。